

東京藝術大学日本画専攻

学生・院生・卒業生による
6人展

のびるのはな

連動企画ワークショップ!
(2015年5月31日)

「日本画を描こう！」

のびるのはなの5名の作家を講師に迎え
ワークショップ「日本画を描こう」を開催しました。



今回のモチーフはスイカかお花(ユリとソリダコ)。
描きたいものの前に着席。



写生開始。



今回は4名にひとりの先生がついてくれます。



小学生からシニアまで幅広い参加者です。



現役美大の油画科から日本画にトライしてみたいと参加している人も。
さすがに上手です！



みんな真剣な眼差しです。



色紙に転写をします。

今回はまずデッサンをトレペにうつし、裏を鉛筆で塗ってカーボン代わりにし、上からボールペンで色紙にうつします。その際、写生で複数描いてしまった線を1つに絞っていきます。



その後は面相筆を使い、墨で「骨（こつ）がき」をします。緊張する作業です。

それでも何度も同じ線を描くことになるので、じょじょに慣れてきます。

ちなみに今回の色紙には金地の扇面が貼ってあります。（仕上がりをゴージャスにするためという素晴らしい作戦です。）



いよいよ岩絵の具を膠（にかわ）で溶いて着色してきます。

今回絵具の多くは京都の吉祥さんに、筆の多くはカジキ美術さまに、膠は作家さんたちにご提供いただきました。

皆様ありがとうございました。



まずは先生の調合を見つつ勉強。



絵具は利き手の中指で溶きます。



岩絵の具の美しい色にうっとりしつつ格闘



水の加減で絵の表情が変わります。



色の調合も難しいです。



ワンちゃんも一緒！



いよいよ出来てきました！
2時間はあっという間です。



署名をして完成です！

最後は出来上がった絵を持ってみんなで記念撮影！
初めての岩絵の具は難しいながらもとても楽しかったです。
今回は静岡をはじめ、遠方から来て下さった方たちもたくさんいました。
みなさんお疲れさまでした。



清水先生

真鍋先生

木下先生

堀口先生

曳地先生

そして先生方、ありがとうございました！